

令和4年度固定資産税・都市計画税納税通知書用窓空き封筒の 寄付業務の取扱に関する要綱

(令和3年7月2日 行財政局長決定)

1 目的

この要綱は、令和4年度当初課税時に固定資産税・都市計画税納税通知書を封入する窓空き封筒（以下「窓空き封筒」という。）について、寄付の申し出があった場合の作成及び受領等に関し必要事項を定め、適切な管理を行うことにより市民サービスの向上と経費節減を図ることを目的とする。

2 申し出

寄付申出者からの寄付の申し出は文書によるものとし、本要綱に従って、神戸市及び当該申出者の双方が合意した場合に限り、神戸市は当該申し出を受けるものとする。なお、寄付申し出の受付窓口は、行財政局税務部固定資産税課とする。

3 種類、寄付数量、納品先、及び時期

(1) 窓空き封筒の作成数は以下のとおりとする。

① 機械封入用（長3サイズ）

神戸市内9区分と償却資産分、それぞれに対し郵便区内特別用、料金後納用を作成する。

② あふれ分課税明細別送用（角2サイズ）

神戸市内9区分を料金後納用のみ作成する。

(2) 寄付数量はテスト納品用白紙封筒を2000枚、昨年度作成実績数＋1%と固定資産税課保管分を合計したものとする。

(3) 納品先は、業務所管課及び納税通知書封入封緘委託業者とし、納品は寄付申出者が直接行うものとする。

(4) 寄付の時期は、別途協議し、決定する。

(5) 寄付の申し出により納品する封筒の有効期間は1年間とする。

4 申出者の選定

(1) 申出者の選定については、寄付内容、条件、他自治体での実績等を考慮し、次項に定める「令和4年度固定資産税・都市計画税納税通知書用窓空き封筒作成審査委員会」（以下「審査会」という。）での審査により、1年間1者を選定する。

5 審査会

窓空き封筒の申出者を選定するため、審査会を設置する。

- (1) 審査会は次に掲げる事項を審査する。
 - ① 申出者の選定に関する事
 - ② その他委員長が必要と認める事項
- (2) 審査会の委員は、行財政局税務部長、行財政局税務部固定資産税課長、行財政局住民課長、市長室広報戦略部担当課長、建築住宅局政策課担当課長とする。
- (3) 審査会の委員長は、行財政局税務部長をもって充てる。
- (4) 審査会は、必要の都度、委員長が招集する。
- (5) 緊急その他の場合で会議を開くことができないときは、審査会を招集せず、議案の持ち回りにより審議することができる。
- (6) 審査会の議事は、出席委員全員の承認をもって決するものとする。
ただし、委員会は委員の50%以上の出席をもって成立するものとする。
- (7) 審査会の委員長は、必要があると認めるときは、審査会の会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。
- (8) 審査会の庶務は、行財政局税務部固定資産税課において行う。

6 封筒の仕様

- (1) 別添「令和4年度用窓空き封筒作成仕様書（機械封入用）」と「令和4年度用窓空き封筒作成仕様書（別送用）」を参照することとする。

7 記載内容

- (1) 寄付申出者の記載部分は、封筒の裏面積の65%程度とし、その他神戸市が指定する事項がある場合は協議のうえ、記載する。寄付申出者の記載内容は、下記8に定める事項を遵守したものとし、封筒作成前に神戸市と協議し了解を得るものとする。
- (2) 神戸市は、記載内容確認のために2回以上の校正を行うものとする。

8 寄付申出者の記載部分

- (1) 寄付申出者の記載部分に寄付申出者が広告主を募る場合は、神戸市が寄付協賛をしているような誤解を招くような行為がないものとし、神戸市の産業振興に寄与する広告主を優先するものとする。なお、寄付申出者が広告主を決定する場合は、神戸市に対して広告主代表者、所在地、連絡先を報告するものとする。また、神戸市が寄付申出者に対し広告主の選定理由を照会した場合、寄付申出者は具体的且つ明確に選定理由を説明すること

とする。

(2) 寄付申出者は、広告部分製作に当たり、神戸市『広報紙K O B E ・区民広報紙』広告掲載取扱要綱に準じ、かつ、次の各号のいずれかに該当する広告内容は取扱わないものとする。

- ① 広告内容から逸脱し、いたずらに享乐的な面を強調するもの
- ② 風紀上好ましくない表現のあるもの、風紀上好ましくない施設の営業広告、従業員募集広告及び風俗営業、風俗関連営業の広告
- ③ 求縁、男女の交際などを目的としたもので、封筒利用者に迷惑をかけるおそれのあるもの
- ④ 脅迫・暴力・その他犯罪行為を示唆又は誘発するおそれのあるもの
- ⑤ 広告の目的が詐欺的なもの又は正当な取引とは認められないもの
- ⑥ 自己の優位性を強調したり引き合いにしたもの
- ⑦ 封筒利用者が誤認するような紛らわしいもの
- ⑧ 他人の名誉や人権を傷つけ、あるいは不快な印象を与えるおそれのあるもの
- ⑨ 表現が虚偽又は誇大で事実と異なるもの
- ⑩ 内容が封筒使用者に実害又は不利益を与えるおそれのあるもの
- ⑪ 特定の個人の名前を宣伝するおそれのあるもの
- ⑫ 政治・経済・外交・社会問題等の主義主張を述べるもの
- ⑬ 特定の宗教のもの
- ⑭ 法令等の規定に違反するもの
- ⑮ 本市行政の信用や執行に支障をきたすもの
- ⑯ その他審査会が適当でないと認めるもの

(3) 寄付申出者は、次の各号のいずれかに該当する広告主のものは扱わないものとする。

- ① 政治団体
- ② 宗教団体
- ③ 消費者金融など貸金業を営む法人、個人
- ④ 暴力団等の非合法組織若しくは関連企業、又は前身が非合法組織であった企業、及び当該組織・企業に関する個人
- ⑤ その他審査会が適当でないと認めるもの

9 苦情処理

寄付申出者は、封筒の内容に関する苦情等について一切の責任を負い、速やかに苦情等の解決にあたるものとし、対応結果について神戸市に報告することとする。

10 通知、回収及び代替措置

寄付申出者は、広告主の営業停止、事件・事故等の問題が生じた場合は、速やかに神戸市に通知をするとともに、当該広告主の掲載された封筒の残りの全数を回収のうえ、代替の封筒を神戸市に提供するものとし、数量、納期については、別途協議するものとする。

11 封筒の仕様変更

寄付申出者が封筒の仕様を変更する場合は、変更の3か月前までに変更事項を神戸市に通知し、神戸市の指示に従うものとする。

12 利用の中止

神戸市が封筒の利用について適当でないと認めたときは、当該封筒の利用を取り止めるものとする。なお、当該封筒の利用を取り止めた場合は、寄付申出者は封筒の残りの全数を回収するものとする。

附 則

(施行期日)

この要綱は、令和3年7月2日から施行する。

別添資料

令和 4 年度用 窓空き封筒作成仕様書 (機械封入用)

1. 原稿, 形状, 数量, 納期, 納品先, 仕上げ

種 別	納 期	数 量 (枚)	差替 内訳数	仕 上 げ	
機 械 封入用	固定資産税第1期用	別途協議のうえ 決定する	609,000	内訳表の とおり	水のり ほか 原稿の とおり

2. 紙質, インク, 箱詰, 封入機の種類, テスト納品 他

機 械 封 入 用	
紙 質	①晒クラフト 70g または同程度以上の紙厚のもの (インサータ専用) ②JIS P8138 試験による窓の不透明度は 20%以下 ③窓加工部分も含めてリサイクル可能であること
イ ン ク	水に濡れてもにじまないものを使用すること。
箱 詰	① 封筒を長辺で立てて面方向に並べること。重力方向に重ねないこと。 1,000 枚単位で箱詰し、端数分は仕切り等で種類別にまとめること。 その他指定のとおり。 ②詰める方向は同一であること。 ③封筒どうしが付着しないように注意すること。
封入機の 種 類	インセルコメールインサーター11004 と同等機種。 上記機種で、6,000 枚/時間以上の速さで封入できるものであること。
原稿	封筒は原稿見本のサイズレイアウトを基本とし、原稿交付日に原稿 (紙) を提供する。校正は 2 回以上行う。
原稿交付日	別途協議の上決定する。
テスト納品	契約締結後速やかに業務所管課と日程調整のうえ白紙の封筒 2,000 枚を 納入すること。テストに要する費用は契約業者が負担すること。
そ の 他	封筒裏面については、要求課指定の文言等の印字による透過防止加工を 施すこと。
納 品 先	① 各種 500 枚ずつを神戸市行財政局税務部固定資産税課 (新長田合同 庁舎 4 F) へ納品 ② 残数は西宮市山口町阪神流通センター 1 丁目 20 番地 塚田印刷株 式会社西宮工場 ③ テスト納品分は神戸市行財政局税務部固定資産税課

令和4年度用 窓空き封筒作成仕様書 (別送用)

3. 原稿, 形状, 数量, 納期, 納品先, 仕上げ

種 別	納 期	数 量 (枚)	差替 内訳数	仕 上 げ
課税明細書別送用	別途協議のうえ 決定する	420	内訳表の とおり	水のり ほか 原稿の とおり

4. 紙質, インク, 箱詰, 封入機の種類, テスト納品 他

紙 質	①晒クラフト 70g または同程度以上の紙厚のもの (インサータ専用) ②JIS P8138 試験による窓の不透明度は 20%以下 ③窓加工部分も含めてリサイクル可能であること
イ ン ク	水に濡れてもにじまないものを使用すること。
箱 詰	①区ごとに帯封。 ②詰める方向は同一であること。 ③封筒どうしが付着しないように注意すること。
原稿	封筒は原稿見本のサイズレイアウトを基本とし, 原稿交付日に原稿 (紙) を提供する。校正は 2 回以上行う。
原稿交付日	別途協議の上決定する。
そ の 他	封筒裏面については, 要求課指定の文言等の印字による透過防止加工を施すこと。
納 品 先	神戸市行財政局税務部固定資産税課 (新長田合同庁舎 4 F)